



第1回（平成30年）

児童養護福祉士（中級）認定講座

4日間の集中講義を開催いたします！

一般社団法人日本児童養護実践学会では「児童養護福祉士」の資格制度を創設し、今回はご案内の通り第1回目の中級の研修会を開催いたします。資格認定は当学会が主催する研修を受講することが必要です。

対象者は、児童養護施設での勤務経験5年以上を有する者、本資格初級課程を修了し認定を受けた後、児童養護施設で勤務経験3年以上を有する者としております。

■ 趣旨

児童養護領域において優れた養育とソーシャルワークの技術と知識を用いて、水準の高い実践のできる人材の育成を行うことを本資格認定の目的とする。

■ 主催 一般社団法人 日本児童養護実践学会

■ 開催日 平成30年9月10日（月）～ 13日（木）

■ 対象者

次のいずれかの要件を満たす者は本資格取得のための中級課程を履修することができる

- (1) 児童養護施設での勤務経験5年以上を有する者
- (2) 初級課程を修了し認定を受けた後、児童養護施設で勤務経験3年以上を有する者

※4日間すべての日程に参加が必須です。

■ 会場

国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

【アクセス】

小田急線 参宮橋駅 徒歩約7分

東京メトロ千代田線 代々木公園駅下車(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分

■ 参加費

28,000円（懇親会費込）

※宿泊はついていません。宿泊をされる方は各自で手配をお願い致します。

※所属施設で会員になって頂いている場合は、1割引き(25,200円)となります。

※研修終了後の試験で合格し登録を行う場合、登録料として3,000円徴収させていただきます。

■ 申込締切

平成30年8月31日（金）※但し定員に達し次第、募集を締め切ります。

■ 中級講座 実施科目一覧

科目区分	講義科目	内容
養護児童の基礎	児童養護の歴史	日本・諸外国の児童養護の歴史を学ぶ
	施設の組織・経営	措置費、理事会、職員組織、各種会議、職務分掌等
児童の理解(演習)	事例検討：被虐待児の理解	事例から、被虐待児の理解と支援のあり方、心理等々の連携について検討する。
	事例検討：発達障害児等の理解	事例から、発達障害児を理解し支援方法を検討する。
	事例検討：課題のある児童の援助 1	事例から、様々な課題を持つ支援困難児の理解と支援方法を検討する。
	事例検討：課題のある児童の援助 2	事例から、様々な課題を持つ支援困難児の理解と支援方法を検討する。
児童の援助	ホーム運営技術	ホームの日々、年間業務の理解
	困難児の援助技術	反・非社会的行動の児童、障害児の対応など
	家族ソーシャルワーク	こども・家族再統合支援の理論を学ぶ。
	アフタケアの援助	アフターケア計画の理論と方法
	里親支援	里親制度の理解、里子・里親の支援

※上記の実施科目は、科目名等が変更になる可能性があります。

◆ 児童養護福祉士（中級）のねらい

初級の専門性に加え、被虐待児や障害児、対応の難しい措置児童等に対して適切に関わりを持つことができると共に、個別、集団、家族に対して適切にソーシャルワークを展開することができる。概ね児童養護での実践経験5年目までに身につけるべき専門性を持つ。

お問合せ・お申込み

こちらの申込用紙をご記入の上、切らずにこのままFAXでお送りください

FAX送信先

03-5211-2859

施設名		T E L	
所在地	〒	F A X	
フリガナ氏名		性別	※どちらかに○をつけてください。 男 ・ 女
E - m a i l			
勤務年数 職 種 名		年齢 (施設利用の際の 申請に要する為)	
初級認定の 登 録	※どちらかに○をつけてください 登 録 済 ・ な し	(登録済みの方) 登 録 番 号	

※定員に達し次第、締切とさせていただきますが、申込をいただいた方は次回開催時、優先的にご案内させていただきます。
※施設でお申し込みの場合は、まとめてお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

 **03-5211-2858**

〒102-0083

東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX 麹町311 シムウエルマン(株)内

 **info@yougojissen.jp** **一般社団法人日本児童養護実践学会**

※お問い合わせは、緊急の場合以外は、メールまたはFAXでお願いいたします。

担当： 穴戸

